



▲町防災演習では、風水害に備え土のうを作り、土のう積み工法も学んでいます。

町を守る 人を守る

# 地域に根ざす 消防団

時と場所を選ばずに私たちが襲う災害。地域を守る消防団の活動も昼夜を問わず、消防署とともに地域の安心と安全を守っています。

## 安心と安全を守る消防団

消防団は、定期的な訓練や夜警といった警戒活動など、地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず地域に密着し、私たちの安心と安全を守るという重要な役割を担っています。消防団というと、火災現場での消火活動を思い浮かべる方も多いと思います。しかし実際には、消火活動だけでなく、消防水利の確保、周辺住民の安全確保や避難誘導のほか交通整理なども行い、消防署の消火活動の支援も行っています。

### 東庄町消防団の出場状況

	平成28年	平成29年
火災件数	7	15
出場回数	6	13
出場ポンプ台数	38	55
出場人員	281	321

また、大雨や台風などによる風水害が発生したときは、土のう積みや排水作業などの水防活動を行います。河川の氾濫やがけ崩れなどの恐れがある場合には地域を巡回し、避難勧告・誘導も行います。さらに、大規模な地震などの災害時には、消火活動のほか救助活動、避難所での給水活動や搬入支援など幅広く従事します。

災害が大きければ大きいほど、災害発生後の初期期における地域住民同士の助け合い、人命救助や初期消火への努力が被害の軽減につながります。付近の建物や道路の状況、住民の家族構成など、それぞれの地域の実情に明るいのが消防団の強みです。

### 防災力を高める

6月に大阪北部で震度6弱の地震が発生しました。私たちの住む千葉の東方沖でも、6月ころから地下のプレート境界がゆっくりとずれ動くスロースリップと呼ばれる現象が発生し、地震を誘発して



東庄町消防団  
団長 岩瀬 隆さん

## Interview 団長に聞く

町消防団は4分団235人からなり、会社員や自営業など本来の仕事をしながらかつ活動しています。

活動内容は多岐にわたりますが、町の安心・安全を守るという使命はどれも同じ。消防団が持つ地域の密着性、任務の重要性を深く認識し、地域で協力し合う活動や体制の発展に、日ごろの訓練とともに一層力を入れ、団結していかなければならないと考えています。

います。これからの季節は、台風や集中豪雨などの風水害への警戒も必要です。

災害が起きたとき、大切になるのは地域の防災力です。まずは自分の身を守り、地域の安全を守る意識が減災につながり、防災力を高めます。

## 町消防団第3分団第2部(新宿区) チームワークで好タイムを記録

6月23日(土)、消火のためのポンプ・ホースなどの操作の速さと正確さを競うポンプ操

法大会の香取支部大会が、栗源消防訓練場で開催されました。小型ポンプの部に出場した町消防団第3分団第2部(新宿区)は、出場団体の中で1番速いタイムを記録しましたが、4位と惜しくも入賞



▲町消防団第3分団第2部の皆さんと岩瀬新宿区長



▲大会での演技

を逃しました。個人の部では、指揮者の小澤竜也さんが最優秀賞に輝きました。

部長の海宝文博さんは「仕事終わりの練習もよくやってくれ、タイムは全体で一番と、力を発揮してくれました。団員を誇りに思います」とねぎらいの言葉をかけました。



指揮者 小澤 竜也さん

残念ながら入賞はできませんでしたが、悔いのない操作ができました。



1番員 高橋 潔成さん

分署の方の熱い指導のおかげで一番良いタイムが出せました。最高の思い出です。



2番員 遠藤 陽介さん

忘れかけた青春を感じる練習でした。今年新宿消防団に入り操法大会を経験できて最高です。



3番員 五十嵐立樹さん

練習は大変でしたが、その分一番早いタイムが出せてよかったです。



補助員 越川 高廣さん

良いタイムが出せたのも分署の方と消防団の皆さんのおかげです。ありがとうございました。

### 甲種防火管理再講習

日時 9月14日(金) 13:30~16:05  
 場所 市民ふれあいセンター(匝瑳市)  
 受付 8月13日(月)~15日(水)  
 定員 100人(定員になり次第締切)  
 受講申込 千葉県消防設備協会へ持参またはFAX(FAX043-223-6610)  
 受講料 6,500円

### 危険物取扱者保安講習

期日 10月3日(水)  
 場所 佐原文化会館(香取市)  
 受付 8月20日(月)~24日(金)  
 受付場所 香取広域市町村圏事務組合消防本部予防課

詳細については、直接お問い合わせください。

問 消防本部 予防課 ☎52-1192

### 災害に備え飲料水の確保をしましょう

西日本豪雨や大阪北部地震など災害による断水が発生した場合、給水の再開までに数日かかることがあります。そのため、日ごろからご家庭で飲料水を確保しておきましょう。

#### ◆一人1日当たり3リットルを目安に備蓄

水道水から保存する場合は、じゃ口からそのままペットボトルやポリタンクに入れて、しっかりと密封してください。直射日光を避け、暗くて涼しい所で保管してください。

い。なお、3日を経過した水は飲まずに、洗濯や草木への水やりなどに使用してください。

#### ◆災害時の給水場所

神代地区 ふれあい公園  
 笹川地区 役場  
 橘地区 橘小学校  
 東城地区 ふれあいセンター

#### ◆水道施設の状況

町の水道は、昭和46年に開始しました。大きな漏水や事故はありませんが、40年以上経過し老朽化が進んでいる施設もあります。今後も安定した給水を継続するために、計画的な更新や修繕を行っていきます。